

平成27年度秋田市在宅医療・介護連携セミナー
開催要領

1 目的

秋田市における医療と介護の連携のあり方を考えるとともに、医療・介護関係者の顔の見える関係づくりを進める。

2 主催

秋田市

3 共催

秋田市医師会、秋田市歯科医師会、秋田県薬剤師会秋田中央支部、
秋田市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会

4 対象者

市内に勤務する医療関係者および介護関係者 約200名

※医療関係者：医師（病院・診療所）、歯科医師、薬剤師、看護師（訪問看護、
病院、診療所）、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、病院
地域連携室職員(MSW)等

※介護関係者：地域包括支援センター職員、介護支援専門員、介護サービス事業
者等

5 開催日時

平成28年2月11日(木・祝日) 午後1時30分から4時30分まで

6 会場

秋田市文化会館 5階大会議室

7 参加費

無料

8 申込先

秋田市長寿福祉課 地域包括ケア推進担当

9 開催費用

会場費、講師謝金、案内チラシ作成費用については、秋田市が負担。
対象者への参加の呼びかけ、案内チラシの配布については共催団体と
ともに実施。

10 内 容

(13:30～13:35) 開会・挨拶
(13:35～14:15) 第1部 講演 (40分) ○ テーマ「地域包括ケアシステムと在宅医療・介護連携について ～各地での実践例から～」 ○ 講 師 東京大学高齢社会総合研究機構 特任講師 後藤 純 氏
(14:15～14:35) 休憩 (20分)
(14:35～16:05) 第2部 グループワーク (90分) ○ テーマ「地域包括ケアシステムを築くために、いま何をすべきか」 ○ 全体進行 (講師 後藤 純 氏)
(16:05～16:25) まとめと講評 (15分)
(16:25～16:30) 閉会挨拶

(参 考) 講師略歴

東京大学高齢社会総合研究機構 特任講師 後藤 純 (ごとう じゅん) 氏

- ・ 1979年群馬県生まれ。
- ・ 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程を経て、高齢社会総合研究機構特任研究員・特任助教、2015年より特任講師。博士 (工学)。
- ・ 在宅医療を含む地域包括ケアシステムの構築、被災地の復興まちづくり、シニアによるコミュニティビジネスのプロモーション技術の開発など、超高齢社会を見据えた分野横断型共同研究に取り組む。
- ・ 主な著書
地域包括ケアのすすめ (東京大学出版会/共著) など多数。
- ・ 研究テーマ
専門は、比較都市計画・まちづくり、ジェロントロジー (高齢社会学)。
在宅医療を含む地域包括ケアシステムの構築や、被災地における復興まちづくりづくりなど、超高齢社会を見据えた分野横断型共同研究に取り組む。